

## 人事院会議議事録

会議日

令和6年7月30日 火曜日

会議の出席者

川本総裁 伊藤人事官 土生人事官  
(幹事) 柴崎事務総長、役田総括審議官  
(説明員) (官房部局)  
植村審議官、野口総務課長、神宮司企画法制課長、  
(職員福祉局)  
荻野局長、荒竹次長、木村職員団体審議官、  
西職員福祉課長  
(人材局)  
荒井局長、堀内審議官、澤田企画課長  
(給与局)  
佐々木局長、箕浦次長、森谷給与第一課長

議題

公務員人事管理に関する報告

議事の概要

- 議題「公務員人事管理に関する報告」について、担当局から、報告文案に盛り込む事項等について説明があった。
- これに対し、以下のような意見があった。
  - ・ 本年の報告には、在級期間に係る制度・運用の見直しや官民給与比較を行う企業規模の検討など、これまでにない画期的な内容も含まれている。確実に実現できるよう、職員が一丸となって努力してほしい。(川本総裁)
  - ・ 人事管理に関する府省共通システムの設計の範囲には、勤務時間管理だけでなく、学習管理などキャリア形成支援も含まれており、後者についてもできる限り早期に実現できると良い。(伊藤人事官)
  - ・ 施策の実施に向けて各府省をサポートする必要がある。超過勤務削減のため、従来よりも踏み込んだ具体的な対応を講じてほしい。また、霞が関の大変さばかり注目されて職員の士気が下がらないよう、各府省と協力しながら公務

の魅力の発信にも努めてもらいたい。施策の内容は広範囲にわたっており、必ずしも恩恵を受ける職員ばかりではない。そのような職員を含め、全体のフォローをしながら実現に向けて取り組んでいく必要がある。（土生人事官）

- 議題については、三人事官一致で了承された。